



2021年11月16日

各 位

会社名 ティアンドエス株式会社
代表者名 代表取締役執行役員社長 武川 義浩
(コード番号：4055 東証マザーズ)
問合せ先 取締役執行役員業務本部長 木下 洋
(TEL.045-263-8286)

新市場区分「グロース市場」選択に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年4月4日に予定されている東京証券取引所における新たな市場区分への移行に際して、「グロース市場」を選択することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

市場選択にあたり考慮した事項、及び検討の経緯は以下のとおりです。

記

1. 移行基準日における「グロース市場」への適合状況について

当社は、2021年7月9日付で株式会社東京証券取引所より、2021年6月30日を移行基準日とした「新市場区分における上場維持基準への適合状況に関する一次判定結果について」を受領し、「グロース市場」の上場維持基準に適合していることを確認しております。

2. 当社の上場に関する考え方

当社は、「あらゆる産業において、ソフトウェア技術が生み出す新たな付加価値を通じて、お客様に安心と満足そして豊かさを提供すると共に、社員を大切に、株主様に貢献すること」を企業理念に、企業価値の向上を目指しております。

その成長過程において、2020年8月7日に、東京証券取引所マザーズ市場に上場いたしました。上場そのものや市場の区分をゴールとしたものではありません。上場によりステークホルダーの皆さまからの信頼をいただき、資金調達が多様化を図ることで、企業価値の向上を実現しようとするものと考えております。

3. 新市場の選択肢について

各市場への適合状況に鑑み、当社は、「グロース市場」への選択申請、若しくは「スタンダード市場」への市場区分変更申請を選択肢として検討を重ねてまいりました。

そして、上述の当社における上場の考え方に照らし、当社の企業価値向上の結果として、将来的には「プライム市場」を目指すことを念頭に、現時点での「スタンダード市場」への市場区分変更申請はその費用対効果を考慮した結果、行わないことといたしました。

4. 「グロース市場」から将来の「プライム市場」へ

2021年10月15日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」にもあるとおり、当社は、当期（2021年11月期）において、前年比20.0%増の売上高、及び同34.7%増の経常利益を計上する予想である旨公表しております。また、「グロース市場」で求められている「事業計画及び成長可能性に関する事項」の開示については、2021年7月14日にすでに公表済みであり、今後3年間の全社戦略と、KPIとしての人員計画を示しており、「グロース市場」の市場コンセプトである「高い成長可能性」は有していると考えております。

そして、この「高い成長可能性」を持続的に実現することで、結果的に「プライム市場」の上場基準に適合する時期も見えてくるものと確信しております。

以上の検討結果にもとづき、当社は、2021年11月16日開催の取締役会において、新市場区分「グロース市場」を選択する意向について決議いたしました。

今後、株式会社東京証券取引所の定める申請スケジュールに従い、新市場区分の選択申請に係る所定の手続きを進めてまいります。

以 上